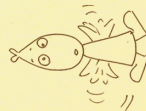


～手づかい人形劇～

カボとピノ



ぼうし



たまのり



さかなつり



わなげ

作・演出・美術 / 山田俊彦

音楽 / 八幡浩暢 (oo39.com)

出演 / 山田俊彦、府金総太

ピノは、お兄ちゃんのカボと同じことをしたくてたまりません。

「ぼくだってできるもん」とカボの真似をしようとしています。

輪投げ、玉乗り、魚つり、高いところから飛び降りたり、カボの帽子を欲しがったり。

カボに「ムリだって」と言われると、ピノは「ムリじゃない」と行動が激しくなって。

真似どころかとんでもないことが起こります。

気がやさしくて慎重なカボと負けず嫌いで調子乗りのピノのお話。

手遣いと棒遣いの手法を使います。
わなげ、たまのり、さかなつり、ぼうし
という、4つのお話から構成されています。
でも4つは独立したお話でなく、
全て繋がってお話は進みます。



併演 はらぺこ ブー

作・演出・美術 / 山田俊彦

おなががすいたぞ。ブー。
チクワ? パイナップル?
と思ったら・・・
おいしいもの見つかるかな。



山田俊彦が2001年に開始。主にマリオネットの1人芝居の人形劇をしています。ココンは藪のことです。この藪から生まれる色んな世界をお楽しみ下さい。「マリオネットの小さな作品集」「チャハハ丸とへへ丸」が日本人形劇大賞受賞。やなせたかし文化賞受賞。

WEBサイト



人形劇団ココン

奈良県奈良市六条西6-1-10

TEL・FAX0742-49-4503

